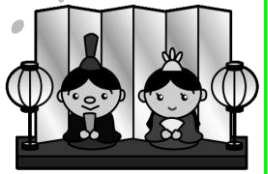


学校だより やなぎ

2024年(令和6年)
2月26日(月)
NO. 16

3月の予定

季節外れの暖かさが続きます。雨天が続く日も多く、春が待ち遠しいばかりです。さて、今年度もあとわずかとなりました。先日は、授業参観と学級懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。学校では、学習のまとめ、生活のまとめを意識し、残りわずかとなった毎日を大切に過ごしています。できるようになったこと、やり残していること、まだ達成できないこと、一人ひとりさまざまな成長を振り返り、新しい春を迎えてほしいと思います。



日	曜	3月行事予定
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	朝会 引落日
5	火	スクールカウンセラー来校 体育館使用禁止～3/20
6	水	
7	木	分団会議(5限) 一斉下校 現地指導
8	金	卒業おめでとう集会
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	スクールカウンセラー来校
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	給食終了 大掃除 1～4年,6年4時間授業(: ごろ下校) 卒業式準備(5年 : ごろ下校)
19	火	卒業式 5年生登校(: ごろ下校) 1～4年生家庭学習
20	水	春分の日
21	木	特日4時間授業(: ごろ下校)
22	金	修了式(: ごろ下校)
23	土	
24	日	
25	月	学年末・学年始休業(～4/5まで)

☆大谷選手からグローブが届きました☆
届いたグローブを実際にはめて、キャッチボールする機会をつくっています。2/5(月)から学年ごとに順番に体験しています。



4月から変わります!

令和6年度から、次の2点が変更されます。ご確認をよろしくお願いいたします。

- ① 4月から引落日が毎月1日になります。(これまで毎月3日だった集金日を1日に変更します)
- ② 学校だよりやこんだてなど、各種おたよりがデジタル配信になります。
(きずなネットで配信しますので、確実に登録をお願いします)

令和6年度下校時刻

令和6年度の下校時刻をお知らせします。通常は、昨年同様に右のように下校します。(「特日」の日を除く。)
2・3年生は、学年でまとまって方面別に並んで下校します。4年生以上は、学級下校です。
特別に下校時刻が変わる日は、学校・学年だよりでお知らせします。

	月	火	水	木	金
2年生					
3年生					
4～6年生 (クラブ委員会の日)					

○●ぼく・わたしはどこからきたの？●○



1月29日(月)、2年生が助産師さんを講師に招いて、生活科「自分は何けん」と関連させた出前授業「大切ないのち」を行いました。生命の誕生についての話を聞いたり、産まれる体験(産道体験)や、赤ちゃんを抱っこする育児体験などをしたりしました。産道体験や抱っこ体験を通じて、自分の成長を喜び、支えてくれた人たちの存在に気付くことができました。



みんなもがんばって生まれてきたからこそ、今もみんな生きているんだと思いました。生まれる方もささえる方も、すごくがんばっていることもわかりました。だから、いのちは大事にしなければいけないんだと思いました。

赤ちゃんがあんなにがんばっているとは思っていませんでした。ままにものごくかんしゃしたいです。ぼくをたいせつにしてくれてうれしいと思いました。これからもいっしょになかよくすごしていきたいです。



○●ブックトーク●○



2月6日(火)～7日(水)に、ブックトークを行いました。ブックトークとは、あるテーマで何冊かの本を子どもたちに紹介することです。東海図書館サービスの山村真午さんをお招きし、2階多目的室で、学年ごとに、それぞれの年齢に合わせた本を紹介してもらいました。

「同じ作者の本も、もっと読んでみたいな。」「図書室で見たことあるから借りてみたい。」などという声が聞かれました。自ら本を手にとって、進んで読書をする子が増えますように……。

○●避難訓練を行いました●○

1月30日(火)、地震・火事を想定した避難訓練を行いました。先日、能登半島沖で発生した大地震の影響で、名古屋でも震度4を観測し、経験したことのない揺れを感じた子もいたかもしれません。そのせいか、いつも以上に引き締まった表情で訓練に取り組んでいるように見えました。いざというときに、自分で考えて命を守る行動ができるように、今後も指導していきたいと思います。



○●被災された方の力になりたい！●○

児童会役員の子たちが「能登半島地震で被災された方々の力になりたい」と、自ら声をあげ、募金活動と呼び掛けました。1月31日(水)～2月6日(火)の間に集まった金額は……

なんと**40,172円**でした。

ご協力いただき、ありがとうございました。このお金は、日本赤十字社を通じて送金します。

「困っている人の力になりたい！」このような気持ちはもつことはできても、なかなか行動に移すことは難しいものです。全校で募金と呼び掛ける、その実行力が素晴らしいですね。



募金と呼び掛ける児童会役員